

平和と暮らしを守る  
2つの署名

# 新幹線栗東駅舎への負担中止 憲法改悪に反対し、9条をまもれ

## 請願署名にご協力ください

### 新駅への負担をやめ

### 市民の税金は暮らし優先に



3月定例野洲市議会で市長が、「新幹線栗東新駅は必要」として、建設費用の負担方向を表明しました。

しかし、利用者予測も経済波及効果の試算も極めてズサンです。野洲市から1日376人も「栗東駅」を利用することになっています。誰が見ても首をかしげます。

「市民の暮らしや市財政が大変な時、ムダな新幹線に野洲市が2億7000万円もなぜ出すのか。税金は市民のために使ってもらいたい」と批判がでています。負担をやめ、暮らし優先の市政を推進すべきです。

野洲市が新駅に2億7000万円も負担？

あなたの「要望をおよせくだせい

六月定例市議会へ

### 憲法第9条は世界に誇れる日本の宝

日本国憲法は戦争の反省から、平和と民主主義の願いがこめられています。とりわけ第9条は、「戦争のない世界」をめざす世界の流れのさきがけとして、人類的価値をもっています。同時に、世界に誇れる日本の宝です。

この9条を、自民党・公明党や民主党が改悪しようとしています。これは、『9条は日米同盟に邪魔』(アメリカ前国務長官)の発言をみても明らかですが、日本がアメリカと一緒に海外で戦争ができるようにするのが狙いです。

こんなことを許したら大変です。市民のみなさんと、平和憲法の第9条をまもりましょう。



お願い

日本共産党は市民のみなさんと、平和と暮らしを守る「2つの署名」に取り組んでいます。ご協力をよろしくお願い申し上げます。

やす民報

発行 日本共産党野洲市委員会  
2005年5月22日 31

市政へのご意見・ご要望、暮らしの相談をお気軽にお寄せください

小菅六雄 (住所)比江668-3 (TEL)589-4971 (FAX)589-6184  
野並享子 (住所)北野1丁目7-10 (TEL)587-0985 (FAX)586-1102